


令和8年3月26日

令和8年度（2026年度）熊本県立大学半導体学部（仮称） プロモーション実施業務委託に係る質問書について（回答）

熊本県立大学 理事長 黒田忠広

令和8年度（2026年度）熊本県立大学半導体学部（仮称）プロモーション実施業務委託に係るご質問について、下記のとおり回答しましたのでお知らせします。

質 問		回 答
1	ポスター、チラシは認可前後でそれぞれ何部ずつ必要でしょうか。	内訳については、委託先決定後に本学と受託者との協議を行い、作成スケジュール等を確認したうえで決定します。
2	ノベルティは半導体学部だけで使用するものという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	これまでに作成したノベルティと今回委託外で準備予定のノベルティがあれば教えてください。	既に作成済みのノベルティは以下のとおりです。 ・ポケットティッシュ ・クリップスケール 
4	オープンキャンパスの想定参加者数と実施日数、実施内容をお知らせください。	参加者数の具体的な想定はありませんが、今年度は既存3学部について、2日間で延べ2,200人以上が参加しました。 半導体学部（仮称）の実施日数は1日を予定しており、実施内容は未定です。
5	リーフレットの仕上がりはA3を3つに折ったもの（A3の1/3）という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

6	チラシ（5万部）の配布はどういった方法を想定していますか。	チラシについては、主に県内外の高校生への配布（高校訪問・オープンキャンパス時に手交、高校へ郵送など）を目的にしております。なお、認可後のデザインについては、令和9年度以降も使用できるようなものを検討したいと考えています。
7	ノベルティの製作個数を見積もるため、高校訪問を予定数を教えてください。	高校訪問については、これからの調整となるため未定です。 ノベルティについては、2種類、各3,000個程度製作することを想定しています。